

## (9) 環 境 局

<b>事務事業名 合併処理浄化槽管理運営事業</b>		<b>予算額</b>	<b>19,498</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 131	要求 19,498
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るための事業であり、合併処理浄化槽による尿及び生活雑排水の適正な処理を推進し、公共用水域等の水質の改善を図ることを目的とします。		財政局長	19,498
		市長	19,498
		査定区分	A
		前年度予算額	37,419
		増減	△ 17,921
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 環境美化推進事業</b>		<b>予算額</b>	<b>77,575</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/資源循環政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 131	要求 83,855
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 「さいたま市路上喫煙及び空き缶等のポイ捨ての防止に関する条例」に基づき、環境美化の推進と、安心安全できれいなまちづくりの推進を図ります。 また、環境美化に対する市民意識の更なる向上を図るため、ポイ捨て防止対策と市民参加による清掃活動を継続的に実施します。		財政局長	77,575
		市長	77,575
		査定区分	B
		前年度予算額	74,500
		増減	3,075
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 廃棄物処理対策事業（資源循環政策課）</b>		<b>予算額</b>	<b>79,287</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/資源循環政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 131	要求 79,848
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 一般廃棄物の収集・運搬・処理に係る総合計画を策定し、広く市民や事業者にごみ減量・リサイクル推進及び啓発を図ります。		財政局長	79,287
		市長	79,287
		査定区分	B
		前年度予算額	88,578
		増減	△ 9,291
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 廃棄物処理対策事業（廃棄物対策課）</b>		<b>予算額</b>	<b>28,350</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 131	要求 48,483
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 一般廃棄物処理基本計画に基づき、広く市民や事業者にごみ減量・リサイクルの推進及び啓発を図ります。		財政局長	28,350
		市長	28,350
		査定区分	D
		前年度予算額	23,472
		増減	4,878
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 安全衛生推進事業（西清掃事務所）</b>		<b>予算額</b>	<b>646</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/西清掃事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 131	要求 646
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 西清掃事務所安全衛生委員会の運営、職場の安全衛生及び安全教育を行うとともに、職場における事故の防止及び安全衛生の推進を図ります。		財政局長	646
		市長	646
		査定区分	A
		前年度予算額	665
		増減	△ 19
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 安全衛生推進事業（東清掃事務所）</b>		<b>予算額</b>	<b>734</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/東清掃事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 131	要求 734
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 東清掃事務所安全衛生委員会の運営、職場の安全衛生及び安全教育を行うとともに、職場における事故の防止及び安全衛生の推進を図ります。		財政局長	734
		市長	734
		査定区分	A
		前年度予算額	722
		増減	12
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 安全衛生推進事業（西部環境センター）</b>		<b>予算額</b>	<b>1,119</b>
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 131	要求 1,119
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理組織規定に基づき、職員安全衛生委員会を定期的開催するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施しています。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。		財政局長	1,119
		市長	1,119
		査定区分	A
		前年度予算額	1,234
		増減	△ 115
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 安全衛生推進事業（東部環境センター）</b>		<b>予算額</b>	<b>1,583</b>
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 131	要求 1,608
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理組織規定に基づき、職員安全衛生委員会を定期的開催するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施しています。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。		財政局長	1,583
		市長	1,583
		査定区分	B
		前年度予算額	1,714
		増減	△ 131
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 安全衛生推進事業（クリーンセンター大崎）</b>		<b>予算額</b>	<b>1,267</b>
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター大崎	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 131	要求 1,270
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理組織規定に基づき、職員安全衛生委員会を定期的に開催するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施しています。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。		財政局長	1,267
		市長	1,267
		査定区分	B
		前年度予算額	913
		増減	354
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 安全衛生推進事業（大宮南部浄化センター）</b>		<b>予算額</b>	<b>95</b>
局/部/課	環境局/施設部/大宮南部浄化センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 131	要求 95
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理組織規定に基づき、職員安全衛生委員会へ定期的に参加するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施しています。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。		財政局長	95
		市長	95
		査定区分	A
		前年度予算額	93
		増減	2
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 安全衛生推進事業（クリーンセンター西堀）</b>		<b>予算額</b>	<b>233</b>
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター西堀	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 131	要求 233
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理組織規定に基づき、職員安全衛生委員会を定期的に開催するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施しています。また、職員に対する安全意識の向上を図るため、啓発活動を実施します。		財政局長	233
		市長	233
		査定区分	A
		前年度予算額	226
		増減	7
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 家庭吸込下水処理対策事業（大宮南部浄化センター）</b>		<b>予算額</b>	<b>253</b>
局/部/課	環境局/施設部/大宮南部浄化センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 131	要求 253
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 家庭吸込下水の収集運搬業者の指導及び吸込下水施設の機能維持管理に係る指導、啓発を行います。また、緊急時の収集業務を行います。		財政局長	253
		市長	253
		査定区分	A
		前年度予算額	250
		増減	3
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 家庭吸込下水処理対策事業（クリーンセンター西堀）</b>		<b>予算額</b>	<b>220</b>
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター西堀	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/1目 清掃総務費	予算書P. 131	要求 220
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 家庭吸込下水の収集運搬業者の指導及び吸込下水施設の機能維持管理に係る指導、啓発を行います。また、緊急時の収集業務を行います。			財政局長 220
			市長 220
		査定区分	A
		前年度予算額	275
		増減	△ 55
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 一般廃棄物収集運搬処分事業</b>		<b>予算額</b>	<b>2,808,481</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 2,808,481
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 一般廃棄物(家庭ごみ)の適正な収集・処分を行い、市民の快適な生活環境の保全を図ります。			財政局長 2,808,481
			市長 2,808,481
		査定区分	A
		前年度予算額	2,563,583
		増減	244,898
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 西清掃事務所収集・管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>72,557</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/西清掃事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 80,020
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民に清潔で住みやすい生活環境を提供するために、市民から排出されるごみを迅速に収集運搬し、都市環境の美化及び衛生の保持を図ります。			財政局長 72,557
			市長 72,557
		査定区分	B
		前年度予算額	73,039
		増減	△ 482
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 東清掃事務所収集・管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>60,989</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/東清掃事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 72,866
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民に清潔で住みやすい生活環境を提供するために、市民から排出されるごみを迅速に収集運搬し、都市環境の美化及び衛生の保持を図ります。			財政局長 60,989
			市長 60,989
		査定区分	B
		前年度予算額	63,237
		増減	△ 2,248
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 大崎清掃事務所収集・管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>43,469</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/大崎清掃事務所	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 49,129
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民に清潔で住みやすい生活環境を提供するために、市民から排出されるごみを迅速に収集運搬し、都市環境の美化及び衛生の保持を図ります。		財政局長	43,469
		市長	43,469
		査定区分	B
		前年度予算額	47,876
		増減	△ 4,407
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 環境整備センター維持管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>292,028</b>
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 443,730
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市が所有管理するごみ焼却施設から搬入される焼却灰等の一般廃棄物を、市内2か所の最終処分場に安全に衛生的に埋立処分するとともに、そこから排出する浸出水を適正に処理します。 また、市内6か所の埋立完了地を適正に維持管理します。		財政局長	292,028
		市長	292,028
		査定区分	C
		前年度予算額	427,144
		増減	△ 135,116
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 西部環境センター維持管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>1,295,957</b>
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 1,304,678
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民生活環境の向上を図るため、ごみ処理施設における可燃・不燃ごみ等の処理及び焼却灰の熔融処理業務を適切に行うとともに、ごみ処理施設の性能維持及び公害等の定常的な発生防止に努めます。		財政局長	1,295,957
		市長	1,295,957
		査定区分	B
		前年度予算額	1,234,632
		増減	61,325
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 西部環境センター残渣処分事業</b>		<b>予算額</b>	<b>174,638</b>
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 174,638
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 最終処分場の延命化・環境負荷の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた熔融スラグの有効利用を進め、また、熔融施設定期整備による休炉中は焼却灰をセメント資源化するなど、中間処理によって生じるものの再資源化にできる限り努めます。		財政局長	174,638
		市長	174,638
		査定区分	A
		前年度予算額	115,279
		増減	59,359
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 東部環境センター維持管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>931,835</b>
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 939,490
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民生活環境の向上を図るため、ごみ処理施設における可燃・不燃ごみ等処理業務を適切に行うとともに、ごみ処理施設の性能維持及び公害等の定常的な発生防止に努めます。		財政局長	931,835
		市長	931,835
		査定区分	B
		前年度予算額	855,289
		増減	76,546
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 東部環境センター残渣処分事業</b>		<b>予算額</b>	<b>296,042</b>
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 296,042
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 最終処分場の延命化・環境負担の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた焼却灰をセメント資源化するなど、再資源化にできる限り努めます。		財政局長	296,042
		市長	296,042
		査定区分	A
		前年度予算額	286,884
		増減	9,158
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 クリーンセンター大崎維持管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>1,673,471</b>
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター大崎	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 1,743,471
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民生活環境の向上を図るため、ごみ処理施設における可燃・不燃ごみ等処理業務を適切に行うとともに、ごみ処理施設の性能維持及び公害等の定常的な発生防止に努めます。		財政局長	1,673,471
		市長	1,673,471
		査定区分	B
		前年度予算額	1,653,861
		増減	19,610
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。なお、一部の緊急性のある事業については、2月補正予算にて前倒し計上しました。		
<b>事務事業名 クリーンセンター大崎残渣処分事業</b>		<b>予算額</b>	<b>484,212</b>
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター大崎	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 484,213
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 最終処分場の延命化・環境負荷の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた焼却灰をセメント資源化するなど、できる限り再資源化に努めます。		財政局長	484,212
		市長	484,212
		査定区分	B
		前年度予算額	543,724
		増減	△ 59,512
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 岩槻環境センター維持管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>489,088</b>
局/部/課	環境局/施設部/岩槻環境センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 490,896
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民生活環境の向上を図るため、ごみ処理施設における可燃・不燃ごみ等処理業務を適切に行うとともに、ごみ処理施設の性能維持及び公害等の定常的な発生防止に努めます。		財政局長	489,088
		市長	489,088
		査定区分	B
		前年度予算額	537,234
		増減	△ 48,146
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 岩槻環境センター残渣処分事業</b>		<b>予算額</b>	<b>87,174</b>
局/部/課	環境局/施設部/岩槻環境センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 87,174
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 最終処分場の延命化・環境負荷の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた焼却灰の適正な処理に努めます。		財政局長	87,174
		市長	87,174
		査定区分	A
		前年度予算額	133,762
		増減	△ 46,588
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 用地先行取得事業特別会計繰出金（環境施設課）</b>		<b>予算額</b>	<b>16,108</b>
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/2目 塵芥処理費	予算書P. 133	要求 16,011
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 高木第二最終処分場水処理施設の建て替え用地取得に伴う償還金について、一般会計から繰出しを行います。 また、新サーマルエネルギーセンター整備事業に係る用地取得費について、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	16,108
		市長	16,108
		査定区分	A
		前年度予算額	16,072
		増減	36
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 し尿処理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>422,788</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/3目 し尿処理費	予算書P. 133	要求 422,788
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民、事業者等を対象に、生活環境に支障が生じないように、し尿等を収集します。		財政局長	422,788
		市長	422,788
		査定区分	A
		前年度予算額	408,219
		増減	14,569
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 大宮南部浄化センター維持管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>258,697</b>
局/部/課	環境局/施設部/大宮南部浄化センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/3目 し尿処理費	予算書P. 133	要求 261,465
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> し尿・浄化槽汚泥及び家庭吸込下水を適正に処理するため、施設の運転、日常点検及び定期整備を行い、処理水を適切な水質にして河川に放流します。また、センターに付随する環境学習施設を管理、運営します。		財政局長	258,697
		市長	258,697
		査定区分	B
		前年度予算額	216,677
		増減	42,020
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 クリーンセンター西堀維持管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>161,881</b>
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター西堀	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/3目 し尿処理費	予算書P. 133	要求 162,634
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> し尿・浄化槽汚泥及び家庭吸込下水を適正に処理するため、施設の運転、日常点検及び定期整備を行い、処理水を適切な水質にして河川に放流します。 また、緊急時等の処理機能を維持します。		財政局長	161,185
		市長	161,185
		査定区分	B
		前年度予算額	139,505
		増減	22,376
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 リサイクル推進事業（資源循環政策課）</b>		<b>予算額</b>	<b>1,217</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/資源循環政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/4目 リサイクル推進費	予算書P. 135	要求 1,217
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 第3次さいたま市一般廃棄物処理基本計画の基本目標「ともに取り組み、参加する めぐるまち(循環型都市)“さいたま”の創造」を推進するため、ごみ減量及びリサイクルについての啓発活動を行います。		財政局長	1,217
		市長	1,217
		査定区分	A
		前年度予算額	950
		増減	267
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 リサイクル推進事業（廃棄物対策課）</b>		<b>予算額</b>	<b>97,259</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/4目 リサイクル推進費	予算書P. 135	要求 98,476
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 資源の循環を推進するため、ごみ減量及びリサイクルについての啓発活動を行います。		財政局長	97,259
		市長	97,259
		査定区分	B
		前年度予算額	98,227
		増減	△ 968
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 資源分別収集運搬処理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>2,251,325</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/4目 リサイクル推進費	予算書P. 135	要求 2,251,325
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> ごみ減量及びリサイクルの推進を図るため、市民によって分別排出された資源物(びん、かん、ペットボトル、食品包装プラスチック、古紙類、繊維)の運搬と中間処理及び再資源化業務を行います。		財政局長	2,251,325
		市長	2,251,325
		査定区分	A
		前年度予算額	2,188,786
		増減	62,539
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 リサイクル基金活用事業</b>		<b>予算額</b>	<b>71,947</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/4目 リサイクル推進費	予算書P. 135	要求 71,947
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> リサイクル基金を活用し、環境教育の普及、リサイクルの推進及び啓発を図ります。		財政局長	71,947
		市長	71,947
		査定区分	A
		前年度予算額	70,204
		増減	1,743
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 東部リサイクルセンター維持管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>138,081</b>
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/4目 リサイクル推進費	予算書P. 135	要求 138,081
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市内の家庭から分別排出された資源物のうち、缶類、びん類、ペットボトル及び食品包装プラスチックをそれぞれ選別処理して再資源化を図り、回収資源の還元によるごみの減量を図ります。 家庭で不用になった家具類について「リサイクル品展示販売会」を開催し、リサイクル活動の推進を図ります。		財政局長	138,081
		市長	138,081
		査定区分	A
		前年度予算額	131,503
		増減	6,578
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 岩槻リサイクルプラザ維持管理事業</b>		<b>予算額</b>	<b>2,618</b>
局/部/課	環境局/施設部/岩槻環境センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/4目 リサイクル推進費	予算書P. 135	要求 2,618
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 岩槻区内から発生するリサイクルのための収集品家具等に手を加えて再度リサイクル家具として提供し、リサイクルの促進とごみの減量化を推進します。 また、リサイクル教室を開催し、リサイクルの意識の高揚を図ります。		財政局長	2,618
		市長	2,618
		査定区分	A
		前年度予算額	3,976
		増減	△ 1,358
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 一般廃棄物処理施設整備事業</b>		<b>予算額</b>	<b>123,275</b>
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/5目 施設整備費	予算書P. 135	要求 258,226
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 将来にわたり適正かつ安全に安定して一般廃棄物の処理・処分を行えるように、施設整備の企画・調査・検討を行うとともに、環境への負荷の少ない循環型社会の構築を目指し、資源化率の向上、最終処分量の低減等の推進につながる廃棄物処理施設の整備計画を行います。		財政局長	123,275
		市長	123,275
		査定区分	D
		前年度予算額	498,531
		増減	△ 375,256
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 一般廃棄物処理施設周辺環境整備事業</b>		<b>予算額</b>	<b>事務事業の整理・統合に伴い移管</b>
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/5目 施設整備費	予算書P.	要求 1,912
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> クリーンセンター大崎の建設に伴い、地元自治会からの要望に基づき、大崎地区の狭隘道路の拡幅整備を行います。		財政局長	1,912
		市長	1,912
		査定区分	A
		前年度予算額	824
		増減	1,088
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 一般廃棄物処理施設整備基金積立金</b>		<b>予算額</b>	<b>24</b>
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/5目 施設整備費	予算書P. 135	要求 24
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 一般廃棄物処理施設整備を行うため積立てを行います。		財政局長	24
		市長	24
		査定区分	A
		前年度予算額	36
		増減	△ 12
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 新クリーンセンター整備事業</b>		<b>予算額</b>	<b>15,527,186</b>
局/部/課	環境局/施設部/新クリーンセンター建設準備室	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/5目 施設整備費	予算書P. 135	要求 15,623,511
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 市民のリサイクル活動機能を備えたリサイクルセンター及び高効率で熱回収し発電等を行う廃棄物処理施設を整備します。		財政局長	15,620,857
		市長	15,620,857
		査定区分	B
		前年度予算額	9,016,571
		増減	6,510,615
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 西部環境センター周辺環境整備事業</b>		<b>予算額</b>	<b>7,258</b>
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/2項 清掃費/5目 施設整備費	予算書P. 135	要求 7,258
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 西部環境センターの建設に伴い、地元からの要望に基づき、搬入道路の拡幅整備を行います。		財政局長	7,258
		市長	7,258
		査定区分	A
		前年度予算額	0
増減		皆増	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
<b>事務事業名 環境活動推進事業</b>		<b>予算額</b>	<b>1,900</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/1目 環境対策総務費	予算書P. 137	要求 1,904
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 持続可能な社会の実現に向けて、一人ひとりが環境に関心を持ち、自分に何ができるかを考え、環境の保全や創造につながる行動を始めるきっかけとなる環境教育・学習の機会づくりに取り組みます。		財政局長	1,900
		市長	1,900
		査定区分	B
		前年度予算額	1,849
増減		51	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 自然保護事業</b>		<b>予算額</b>	<b>4,647</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/1目 環境対策総務費	予算書P. 137	要求 4,689
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 様々な生きものが生息する自然環境や、市民の安全・安心、快適な生活環境を保全するため、特定外来生物及び有害鳥獣の防除、空き地及び空き家の適正管理に必要な助言、指導等を実施します。		財政局長	4,647
		市長	4,647
		査定区分	B
		前年度予算額	4,334
増減		313	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 環境政策推進事業</b>		<b>予算額</b>	<b>13,808</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境総務課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/1目 環境対策総務費	予算書P. 137	要求 14,348
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 望ましい環境像「自然と共生し持続可能な環境を未来ある子どものために伝える都市(まち)」を実現するため、「さいたま市環境基本計画」に基づき、環境の保全及び創造に関する施策を計画的かつ総合的に推進するとともに、施策の進行管理を行います。		財政局長	13,808
		市長	13,808
		査定区分	B
		前年度予算額	13,168
増減		640	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

<b>事務事業名 地球温暖化対策事業</b>		<b>予算額</b>	<b>1,487,583</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/地球温暖化対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/1目 環境対策総務費	予算書P. 137	要求 1,493,243
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 地球温暖化対策として、その原因となる二酸化炭素等の温室効果ガス排出量を削減することを目的に、本市のエネルギー政策等により、市民・事業者とともに、再生可能エネルギー等の利用促進及び省エネルギー化の推進を図ります。		財政局長	1,481,622
		市長	1,489,695
		査定区分	B
		前年度予算額	900,695
		増減	586,888
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 なお、市立学校への太陽光発電設備・蓄電池設置設計業務について、市長査定で増額しました。		
<b>事務事業名 環境情報システム整備事業</b>		<b>予算額</b>	<b>53,447</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/2目 環境対策費	予算書P. 137	要求 54,570
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 規制対象事業者等の情報や大気常時監視等の情報・データを「環境情報システム」により適切に管理・維持し、市民への迅速な情報提供により市民の安心、安全を確保します。		財政局長	53,447
		市長	53,447
		査定区分	B
		前年度予算額	61,589
		増減	△ 8,142
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 環境監視事業</b>		<b>予算額</b>	<b>42,070</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/2目 環境対策費	予算書P. 137	要求 43,081
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 工場、事業場に対して環境法令等の遵守を徹底することで、公害の未然防止を図り、市民の安心、安全を確保します。		財政局長	42,070
		市長	42,070
		査定区分	B
		前年度予算額	41,881
		増減	189
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 環境保全政策推進事業</b>		<b>予算額</b>	<b>6,176</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/2目 環境対策費	予算書P. 137	要求 9,263
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 現在及び将来の市民の安全かつ快適な生活環境を確保するため、環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進します。		財政局長	6,176
		市長	6,176
		査定区分	C
		前年度予算額	4,375
		増減	1,801
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

<b>事務事業名 交通環境対策事業</b>		<b>予算額</b>	<b>4,611</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/2目 環境対策費	予算書P. 137	要求 4,865
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 地球温暖化防止及び大気汚染防止を図るため、自動車から公共交通機関等への転換の推進や、エコドライブの推進などにより、自動車から排出される二酸化炭素と大気汚染物質の削減を進めます。		財政局長	4,611
		市長	4,611
		査定区分	B
		前年度予算額	4,782
		増減	△ 171
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 環境未来都市推進事業</b>		<b>予算額</b>	<b>35,944</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境未来都市推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/2目 環境対策費	予算書P. 137	要求 42,250
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 運輸部門からの二酸化炭素排出削減対策として、電気自動車(EV)普及施策「E-KI ZUNA Project」等を推進するとともに、「次世代自動車・スマートエネルギー特区推進事業」と連携した取組を実施し、EVを始めとした次世代自動車の普及を促進します。		財政局長	35,944
		市長	35,944
		査定区分	B
		前年度予算額	46,345
		増減	△ 10,401
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
<b>事務事業名 次世代自動車・スマートエネルギー特区推進事業</b>		<b>予算額</b>	<b>202,907</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境未来都市推進課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/2目 環境対策費	予算書P. 137	要求 251,221
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 総合特区制度を活用し、「徹底的な低炭素化」「エネルギーセキュリティの確保」「誰もが自由に移動できる手段の確保」に取り組み、「暮らしやすく、活力のある都市として、継続的に成長する環境未来都市」の実現を目指します。		財政局長	197,345
		市長	202,907
		査定区分	B
		前年度予算額	201,508
		増減	1,399
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 なお、(仮称)アーバンデザインセンターみその実施設計業務について、市長査定で増額しました。		
<b>事務事業名 産業廃棄物対策事業</b>		<b>予算額</b>	<b>65,193</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/産業廃棄物指導課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/3項 環境対策費/2目 環境対策費	予算書P. 137	要求 66,200
<b>&lt;事業の目的・内容&gt;</b> 産業廃棄物の適正処理及び3R(発生抑制、再使用、再生利用)を推進することにより、良好な生活環境を維持するとともに、環境への負荷が少ない循環型社会の形成を促進します。		財政局長	65,193
		市長	65,193
		査定区分	B
		前年度予算額	55,925
		増減	9,268
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。